

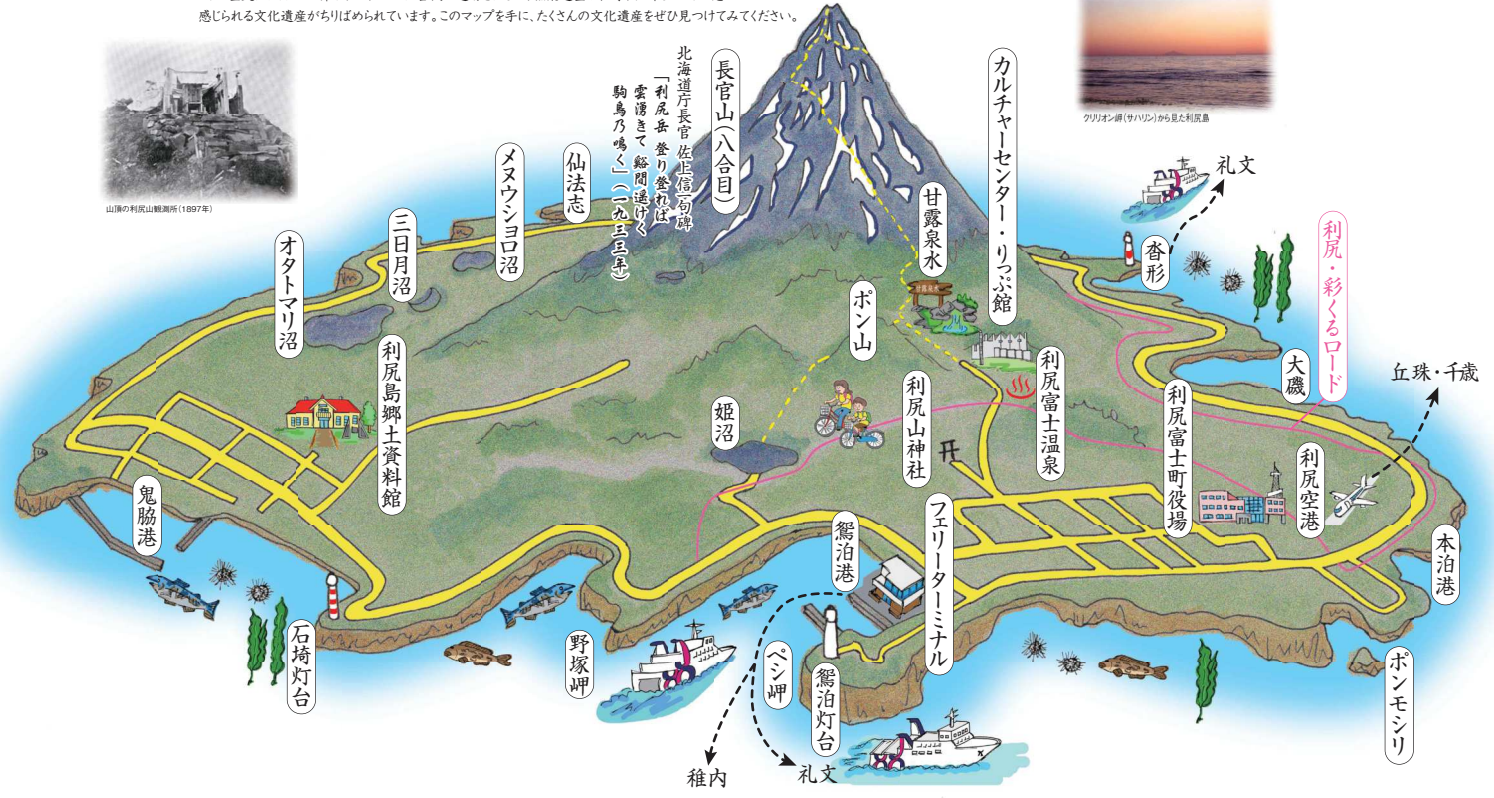


りしりふじ文化遺産マップ



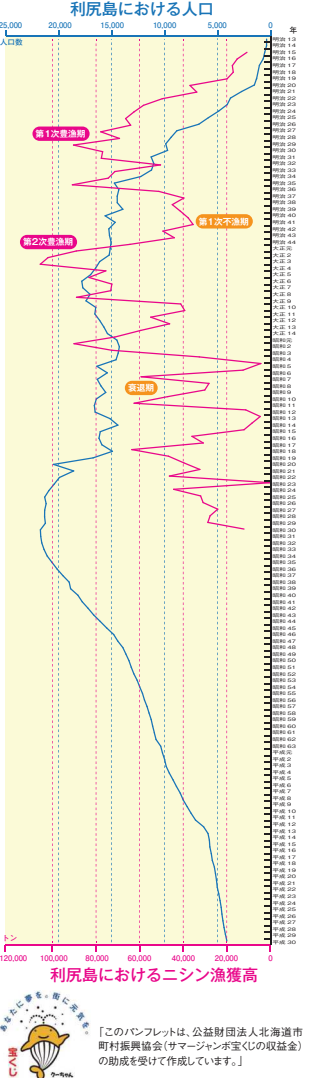
リシリ〜ヒトと一万年間

北の日本海にうかがい利尻島は、約20〜10万年前に火山活動がはじまったといわれます。もっと古くから誕生していた礼文島とともに島がはば現在のすがたになったのは約1万年前で、ちょうどヒトが住みはじめた旧石器時代に相当します。利尻島の豊かな森や水、海の幸は、縄文中期(約4,500年前)になるとヒトの定住を促し、以来ヒトが住みつきました。北方から移動してきたオホーツク文化の人のびとは、イヌやカラフトブタを飼養しながら豊富な海の幸を糧に、交易も行っていました。その後、島はアイヌにより「リシリ(高い島)」と名付けられました。その名の通り、速くはサハリンから望めるその山容は、航海者にとってランドマークとなり、信仰の対象ともなりました。そして、近代以降は本州各地から人びとが移住し、地域色あふれる文化が周囲64kmをめぐる各地区に形成されました。島の形成史からみれば、ヒトの歴史はほんの一瞬ですが、ここには古代の遺跡をはじめ、漁業遺産や社寺、石碑などヒトの息づかいが感じられる文化遺産がらびられています。このマップを手にとり、たくさんの文化遺産をぜひ見つけてみてください。



本州の時代区分	年代(西暦)	北海道の時代区分	利尻島のおもな出来事と文化財	その他の遺跡と文化財
旧石器時代	BC25000	旧石器時代	・間宮・宗谷海峡が陸続きになる 北海道が島となる	白滝遺跡群
縄文時代	BC7000	縄文時代	・草創期 ・早期 ・前期 ・中期 ・後期 ・晩期	大正3遺跡(帯広) 沼淵マール(火口跡) 利尻富士町役場遺跡 北黄金貝塚(伊達) 三内丸山遺跡(青森) 野塚遺跡、南浜遺跡の竊居 野塚第2遺跡、種富原野遺跡 港町1遺跡 大磯1・2遺跡、種富町第1遺跡 本泊遺跡 野塚遺跡、大磯1遺跡 赤穂貝塚 種内内遺跡 大磯2遺跡、種内内遺跡 ベン峠燈台遺跡 大磯2遺跡 種内内遺跡 大磯2遺跡、ベン峠遺跡 沼浦海水浴場遺跡
弥生時代	紀元前(BC)	続縄文時代	・稲作の伝来 ・青銅器の伝来	上泊3遺跡(礼文) 鈴谷貝塚(サハリン) 新内(大室遺跡)種内内遺跡(種内) フゴベ遺跡(余市)
古墳時代	AD400	オホーツク文化期	・オホーツク文化の伝来	元地遺跡(礼文) 十三溪遺跡(青森)
奈良時代	700	縄文時代	・縄文時代の遺跡	
平安時代	800	アイヌ文化期	・アイヌ文化の伝来	
鎌倉時代	1200	室町時代	・室町時代の遺跡	
安土・桃山時代	1600	江戸時代	・江戸時代の遺跡	

本州の時代区分	年代(西暦)	北海道の時代区分	利尻島のおもな出来事と文化財	その他の文化財
明治時代	1868	明治時代	1869 蝦夷地を北海道に改める 開拓使の設置 1877 宗谷事務所書留 1878 利尻島に残る最古の公文書 窓形・本泊の六村を設置 1880 利尻島各村戸長役場を置泊に設置 大澤寺創立(島内最初の寺院) 1886 利尻学校開校(現利尻小学校) 1890 天野磯次郎、利尻山頂に 不動明王安置する 1892 金刀庫神社建立 この頃、南浜獅子神楽が富山県より伝わる 利尻山神社、置泊村社になる 大澤寺鐘楼堂建立 1896 北海道庁、利尻山気象観測を行なう 皆既日食観測 1902 鬼脇村、置泊村を設置 1909 小樽航路開航 1910 北見神社、鬼脇村村社になる 1912 ヒグマが二ツ石海岸に泳ぎ着く 棚山三四郎顕彰碑建立 1913 鬼脇村役場庁舎新築 (現利尻島郷土資料館) この頃、利尻・礼文で盛んに炭掘りが つられる 1916 この頃、湾内青年団により、姫沼が 造成される 1923 利尻富士が「北海道三景」の 1位に選ばれ、記念石碑を建立 この頃、北防波堤ドーム建設のため、 モベジ爆破し石材を調達 1927 綱島貞助顕彰碑建立 1928 鬼脇港着工 1936 種内利尻航路開航 1955 ニシン漁(以後となくなくなる) 1972 札幌オリンピック 1983 大観航空機墜落 1985 青函トンネル開通 1989 北海道南西沖地震 2004 日本ハムファイターズ、 本拠地を北海道に移転 2011 東日本大震災 2018 ヒグマが106年ぶりに渡島 天皇皇后両陛下ご来島	1878 礼殿時計台 1886 樽戸集治監庁舎 1888 道庁赤れんが庁舎 1886 樽戸集治監庁舎 1888 道庁赤れんが庁舎 1913 モヨロ貝塚の見発 1916 函館/リッぷ正教会 1931 種内赤れんが通信所 1936 北防波堤ドーム
大正時代	1912	大正時代	1912 開道50年記念博覧会 1923 種泊航路開航 1926 網島貞助顕彰碑建立 1928 鬼脇港着工 1936 種内利尻航路開航 1955 ニシン漁(以後となくなくなる) 1972 札幌オリンピック 1983 大観航空機墜落 1985 青函トンネル開通 1989 北海道南西沖地震 2004 日本ハムファイターズ、 本拠地を北海道に移転 2011 東日本大震災 2018 ヒグマが106年ぶりに渡島 天皇皇后両陛下ご来島	
昭和時代	1926	昭和時代	1926 網島貞助顕彰碑建立 1928 鬼脇港着工 1936 種内利尻航路開航 1955 ニシン漁(以後となくなくなる) 1972 札幌オリンピック 1983 大観航空機墜落 1985 青函トンネル開通 1989 北海道南西沖地震 2004 日本ハムファイターズ、 本拠地を北海道に移転 2011 東日本大震災 2018 ヒグマが106年ぶりに渡島 天皇皇后両陛下ご来島	
平成時代	1989	平成時代	1989 北海道南西沖地震 2004 日本ハムファイターズ、 本拠地を北海道に移転 2011 東日本大震災 2018 ヒグマが106年ぶりに渡島 天皇皇后両陛下ご来島	
令和時代	2019	令和時代	2019 佐藤雅彦、寺島虎平、中田為吉、中村和之、西谷榮治、吉田浩・富貴子、利尻立立博物館(敬称略) 利尻島土史研究会1986「利尻の石碑」-北海道新聞社2011「年表である北海道の歴史」-利尻富士町教育委員会 2005「りしり島の文化財」-柳田美野里・佐藤雅彦・宮本誠一編2006「利尻・礼文自然観察ガイド」-西谷榮治 2012「利尻島の碑」-利尻富士町2017「利尻の島唄」-2019「鬼脇の島唄」(フェロロジ・カレンダー) 柳田美野里・宮本誠一編2019「利尻・礼文 花と自然の二物語」 より詳しく利尻のことを学習したい方は、下記施設へお越しくください。 ・利尻の遺跡や漁業遺産については、カルチャーセンター・リッぷ館へ ・利尻の自然や歴史文化については、利尻島郷土資料館、利尻立立博物館へ	



知育提供・参考資料
佐藤雅彦、寺島虎平、中田為吉、中村和之、西谷榮治、吉田浩・富貴子、利尻立立博物館(敬称略)
利尻島土史研究会1986「利尻の石碑」-北海道新聞社2011「年表である北海道の歴史」-利尻富士町教育委員会
2005「りしり島の文化財」-柳田美野里・佐藤雅彦・宮本誠一編2006「利尻・礼文自然観察ガイド」-西谷榮治
2012「利尻島の碑」-利尻富士町2017「利尻の島唄」-2019「鬼脇の島唄」(フェロロジ・カレンダー)
柳田美野里・宮本誠一編2019「利尻・礼文 花と自然の二物語」
より詳しく利尻のことを学習したい方は、下記施設へお越しくください。
・利尻の遺跡や漁業遺産については、カルチャーセンター・リッぷ館へ
・利尻の自然や歴史文化については、利尻島郷土資料館、利尻立立博物館へ